



銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

2学期の学習と生活を振り返って ～大いなる成長！～

8月17日にスタートした2学期も、今日で締めくくりとなりました。例年のない酷暑により部活動や体育の授業が制限された夏を乗り越え、修学旅行などの各学年行事、雨の中の応援合戦となった体育祭、競わずとも心に響く合唱を創り上げた合唱発表会や宮中祭などなど、数々のドラマと感動を重ねながら心身ともに大きく成長した2学期であり、「進取果敢」という生徒会スローガンを見事に開花させた2学期でもありました。

25日(月)の終業式において、この大いなる成長を全校生で共有しましたが、その中で話した通り、今学期に特筆すべきことは、「宮中生一人ひとりの“笑顔”が、この学校を支えてきた。」ということです。宮中生一人ひとりの何気ない爽やかな笑顔が、知らず知らずのうちに仲間の心に安心感や幸せ感をもたらしてくれていました。だからこそ、一人ひとりが安心して、学校生活にそして生徒会行事や活動に果敢に挑戦し、このように大きく成長できたのだと感じています。



特に3年生には、この笑顔で活躍する姿に、真のカッコよさもあつたことは言うまでもありません。この集団としての成長が、これからの個々の成長につながり、一人ひとりのあり方生き方につながっていくことを期待しています。

宮内地区の子供育成会三役会に、本校生徒も参画させていただきました！

宮内地区において、来年2月4日に「第4回宮内地区親子雪まつり」が子供育成会主催で行われる予定になっています。コロナ禍の制限も緩和されたことや夏のお祭りでの宮中生の活躍が評価され、この雪まつりでも宮中生のボランティアを募ることになりました。そのような中、たくさんの2年生が名乗りを上げてくれました。本当にありがたいことです。

12月14日(木)に、宮内公民館を会場に子供育成会三役会が開かれ、その会議に、本校2年の大河原健さん、落合蓮さん、高橋春華さんが宮中代表として出席しました。大人の会議に宮中生が参画させていただき、挨拶したり意見を述べたりするのは、初めてかもしれません。

これから、どんなことができるかを仲間同士で考え、地域行事の盛り上がりにつながるように頑張ってくれる姿を楽しみにしています。また、関係の皆様にも、いろいろとご迷惑をおかけすることと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



令和6年1月の主な予定

2024

12月29日(金)～1月3日(木) 学校閉庁期間

- 1日(月): 令和6年(辰年)スタート!
- 5日(金): 生徒会リーダー研修会②
- 9日(火): 3学期始業式
: 校内進路指導委員会③
- 11日(木): 全学年実力テスト
: 2年出前授業(HPV ワクチン)
- 12日(金): 生徒会専門委員会
- 13日(土): 山形明正・山形城北・米沢中央推薦入試
- 15日(月): 避難訓練
- 16日(火): 山形学院高校推薦入試
- 17日(水): 新入生説明会
- 18日(木): 東海大山形高校推薦入試
: 2年出前授業(喫煙防止・がん教育)
- 18日(木)～20日(土): 市地域間交流セミナー(糸満市)
- 24日(水): 市英語弁論大会
- 25日(木): 須藤克三賞表彰式
- 26日(金): 日大山形高校一般入試
: 共育ネットワーク全体会議
- 29日(月): 山形城北高校一般入試
- 30日(火): 東海大山形・山形学院・
惺山・創学館各高校一般入試
- 31日(水): 3年生弁当の日(～2.2迄)
: 九里・山形明正各高校一般入試

第50回置賜地区アンサンブルコンテスト

12月16日(土)、高畠町文化ホール「まほら」で、置賜地区アンサンブルコンテストが行われました。本校吹奏楽部の2年生が、日ごろの練習成果を存分に発揮し、緊張感漂う中でも素敵な演奏を披露してくれました。

- ◆打楽器三重奏 P-カッパ ダン 2011～3人の打楽器奏者のために
落合蓮さん・片倉帆乃香さん・大河原健さん 【銀賞】
- ◆クラリネット三重奏 ウェントス
高橋春華さん・高橋煌芽さん・鈴木美花さん 【銀賞】
- ◆管楽六重奏 白のトワイライト
佐藤ななみさん・森岡翔太さん・阿部夏帆さん・
小川舞さん・安達はなさん・村中桃菜さん 【銀賞】



豊かな人権感覚を身につけて ～中学生人権作文コンテスト～

人権問題について考え、自分の主張をまとめる人権作文コンテストがありました。置賜管内中学生から約600点の応募があった中で、3年菅原ひなのさんが置賜地区奨励賞を受賞しました。12月21日(木)に山形地方務局米沢市局長の及川朝也様より表彰伝達をしていただきました。それを受け菅原さんは、これからも中学生として何かできることをしていきたいとの思いを述べてくれました。



【置賜地区大会奨励賞】3年 菅原ひなのさん
作文題 「ジェンダーレス解決の鍵」

進路激励会改め「☆Fight☆3年生の会」も盛大に!

終業式の後、3年生の進路実現を全校生で激励する生徒会主催の「☆Fight☆3年生の会」が盛大に行われました。

高橋新生徒会長を中心に限られた時間の中で準備を整え、先輩方に対する感謝と激励の想いを伝えました。

年明け早々から進路実現の勝負が始まります。「受検は団体戦」の真の意味を心に刻みながら、「一人ひとりひとりの一歩にみんなが寄り添ってみんなで乗り越える」ことを全校生で共有しました。3年生の皆さん、夢に向かって「Fight一発!!」



株式会社阿部組様より、右のような防災パネルを寄贈いただきました。安全な学校生活に向けて、昇降口前に掲示し、活用してまいります。
誠にありがとうございます。



「校長の独り言・・・」

誰でも、「誰かと何かを約束する」ということを経験していると思います。それは、子供でも大人でも同じで、今現在も、誰かと何かしらの約束を交わしているかもしれません。しかしながら、その約束を、守れなかったり破ってしまったりすることもありますが、「人間の心の弱さ」だと思います。「明日は〇〇しとくから!」とか「年末は、絶対大掃除するから」などと安易に家族と約束して、結局実行せず、叱られたりケンカになったりするの、我が家(私)の当たり前(当たり前ではないけないのですが...)になっていきます(反省)。

雪も舞い始めたある朝のこと、車で送られることの多いある宮中生が、ここ数日、元気に歩いて横断歩道を渡って行きます。つい、「(ご家族が病気かも?と思い)最近、歩きだね。」と声をかけると、「雪が降ったら、歩いて登校するって約束したんです。」と、笑顔で答えてくれました。

「有言実行」という言葉がありますが、それをやり遂げている姿を見て、朝からほっこりとした気分になりました。些細なことであっても、自分で決めたことをやり切るこの大切さを教えてもらった朝となりました。

そんな、宮中生の素敵な姿に触れ、来年も良いことがありそうな予感がしています・・・。

皆さんも、どうぞ良いお年をお迎えください。

